かいらんばん
ふれあい
６２．２．１２号
事務局　大代地区公民館　（３６４）８４４２番
（編集）新県民生活運動大代実践モデル地区推進協議会
発行責任者　永沢　三郎

☆☆あいさつは心のふれあい。あいさつしましょう出会った人と　☆☆あいさつは心のふれあい。あいさつしましょう出会った人と

第二十一回新県民生活運動
県民の集いに参加して

一月二十日（火）県民会館に於いて盛大に行われた本大会に小野会長、東海林（芳）副会長、渡辺会計、永沢書記が参加しました。内容の要旨を簡単に報告します。

・開会の挨拶　会長　氏家　栄一
・表彰　新県民生活運動功績によるもの
　個人の部　九名　団体の部六団体
・祝辞　山本宮城県知事
・実践事例発表、記念講演・アトラクション

『本年度の運動目標』

☆　活力と個性に満ちた
　二十一世紀のふるさとをつくろう　☆

この大きな目標を達成するためそれぞれの地域の実情に応じたものをとりあげて活動をしようとするものです。

一、暮らしを見直し健全な価値観をもとう。
二、ものを大切にしよう。
三、郷土を美しくしよう。
四、まちを花でいっぱいにしよう。
五、青少年の夢を育てよう。
六、親と子の対話を深めよう。
七、お年寄りを大切にしよう。
八、高齢者の知恵と経験をいかそう。
九、人生八十年家族みんなで健康づくりを。
十、交通事故をなくそう。
一一、国際感覚を高めよう。
一二、世界にひらかれた地域社会をつくろう
一三、奉仕社会にすすんで参加しよう。
一四、みんなで話し合い奉仕するまちを。

以上のうちから本会は地域と時期と検討し実践と広報により目的達成に努力しましょう。

☆☆　私達にもできる　☆☆

交通安全の啓蒙並に及

交通安全母の会に加入のお願い

交通安全母の会は家庭の主婦達が団結し、私達の地域と家庭から交通事故を防止して正しい交通道徳を普及し、明るく住み良い街づくりに協力しよう、という趣旨のもとに結成され家庭や地域でそれぞれ活発に活動しております。主婦は誰でも特に家族の交通事故防止を祈り、交通道徳を守ることを念じているところですが、一人の努力では及ばないこともいろいろあると思います。

母の会ではある時は現場において広報し、また余暇を利用して勉強会などによって運転資格がなくとも、運転者にアドバイスできる体験もできます。

現在大代地区には七十五人の会員が『交通安全は茶の間から』の母の会スローガンに向かって活躍しています。どうかお母さんがた、この目的をご理解いただき母の会の一員となってご奉仕されるようおねがいいたします。

なお、大代地区のお世話をしている方は次の方々ですからご相談下さい。

大代　東区　岡崎　和子
〃　中区　伊藤　信江
〃　〃　伊藤　とも子
〃　〃　桜井　満子
〃　西区　佐藤　聡子
〃　小野　精子

☆☆お祝い、お見舞いは三千円を越えないようお返し物はしないようお互い気を配りましょう☆☆

冬道の運転技術をしっかりおぼえておきましょう。

（ゆっくり読んでサインしてお隣さんにどうぞ）

☆☆お祝い、お見舞いは三千円を越えないようお返し物はしないようお互い気を配りましょう☆☆